

# ひなたぼっこ通信

2019年  
8月号

## 宅幼老所から

「風食会」

私たちの施設

では月に一回のペースで皆様に好評の自慢の風食を食べていただく「風食会」を開催しています。地域の多くの方を対象として

していますので、皆様の交流の場として気軽に遊びに来ていただきたいと思います。

風食を食べていただく以外にも、看護師らによる血圧・体温測定の健康チェック、体操の先生によるリハビリ体操や健康アドバイスなどをし、その他お楽しみ企画も用意しています。

日々の健康を気にされている方、おしゃべりが好きな方、どなたでも気軽に参加していただける内容になっています。興味のある方は是非、遊びにいらしてください！

次回は8月22日(木)の開催を予定しています。詳しくは75-2761までお問い合わせください。

(き)



## ケアハウスから

「七夕」2階

七夕は、日本、中国大陸、韓国、台湾、ベトナムなどにおける節供、節目の一つ。五節句の一つにも数えられ、星祭りともいいます。全国的には、短冊に願い事を書き葉竹に飾ることが一般的に行われています。そして、短冊などを笹に飾る風習は日本以外では見られないのだそうです。

ケアハウス2階でも笹が届き、職員と利用者さんと共に短冊に願い事を書き、飾る事にしました。各々の利用者が考えて書いてくださった願い事が沢山集まり、あっという間に笹は短冊でいっぱいになりました。さて、みなさんの願いは叶うでしょうか？願い事を紹介します。

①「長生き出来ますように」②「嫌いな食べ物が好きになりますように」③「恋人はできますように」④「お金持ちになりますように」などなどです。

努力しなきゃ叶いそうにない願い事も叶うのでしょうか？

ところで、織姫と彦星はどうして離れ離れになってしまったのかと久しぶりに考え、物語を読み返しました。それによると、

『織姫と彦星は仲が良過ぎて、二人は仕事を忘れて遊んでばかりいるようになったのです。すると天の神様のもとへ、皆がそのことを文句を言いに来るようになりました。神様はすっかり怒ってしまい、「二人は天の川の東と西に別れて暮らすが

よい」と言って織姫と彦星を別れ別れにしたのです。でも織姫が悲しそつにしているのを見て一年に一度だけ七月七日の夜だけ会ってもよろしいと伝えたところ、一年に一度会える日だけを楽しみにして毎日働くようになった。』のだそうです。

そう考えてみると、昔も今も、楽しみな事を目標に頑張る姿はだれにとっても、変わらないように思いました。(一)

年に一度の再会。雨が降らずに会えたのでしょうか・・・



「幸せの四葉のクローバー」事務室

いつも私に四葉のクローバーを届けてくれる入所さんがいらっしやいます。その方は名人と呼びに値するほど、四葉を見つけてくるのがお上手な方です。

過日、とある計画で四葉のクローバーを探しに私は様々な所を探し周り(もちろん、ケアハウス周辺もくまなく探したつもりでした・・・)それでも一枚ほどしか見つけれなかったのですが、その方はその後間もなく、20枚ほどを私に届けてくれ、私は度肝を抜かれました。

四葉は、日本では小葉それぞれ「希望」「誠実」「愛情」「幸運」を象徴しているとされるそうです。

見つけた時の喜びは、賭け事に当たったという



のとはまた違う純粹な喜びのような気がします。小さな喜びを感じることで、できる人に幸福が訪れるのかも知れません。

ケアハウスでも小

さな喜びを感じてもらえるようなお手伝いができたらいいなと思いました。(M・Y)

### グループホームから

「朝食にパン食を始めました」1階

以前より「たまには朝食にパンが食べたいよね」と言う声が聞かれていたので、朝食にパン食を始めました。毎日という訳にはいかないので、その日の朝食のメニューをみて、スクランブルエッグなど、洋食風なメニューの日を確認して、その日をパン食にしました。

今回二度目のパン食になりますが、バターロールとぶどうパンの二種類をお

出しました。ふっくらとしていて、お皿からはみ出しそうになっていましたが、パンを手でちぎりながら食べて頂きたいと思い、そのままお出ししました。お出しすると、

「わー、美味しそう」「柔らかくて、美味しい」「と皆さん上手にパンをちぎる



ながら食べられていました。なかなか朝食が進まず食べられない方も全部食べて頂け良かったです。またメニューを見て月に何日か朝食のパンの日をつくってみたいです。

### 放課後等デイサービスから

「夏休みがやってきたー！」

今年は梅雨が長く、農作物にいろいろと影響が出ていますが、子ども達もほとんどプールに入らず、ちょっと物足りない夏休み前でした。そしてやっと梅雨明け。暑い夏がやってきました。

放課後等デイサービスでは、朝から子ども達の明るい声が響いています。

好天に誘われて、

水辺に出かけて遊ぶこともしばしばです。これは、ある日出かけた武川の支流での一コマです。程よい流れと浅瀬、そして岩場があって子ども達は思い思いに水と戯れました。高学年の子どもが、1年生の友達を気遣って、「ほら、一緒に入ったらいいよ。」などと、少し深いところには1年生の友達



を抱きかかえて連れて行ってあげるシーンには、スタッフ一同大いに感心したものでした。

夏休みは朝から夕方まで子ども達が過ごすので、みんなが揃ったところで、必ず朝の会をするようにしています。それは、1日の流れについて、予め「見通し」をもって生活できるようにとの狙いからです。流れの提示だけでは面白くないので、絵本の読み聞かせもしています。いつもの絵本も、みんなで聞くと、また少し違った感じがするものです。さあ、8月。夏本番です。

### 無料塾・フードバンク7月、そして今後

7/21(日)無料塾とフードバンクを開催しました。5人の小学生が来てくれて、しっかり勉強しました。しっかり勉強した後は、おいしいカレーに舌鼓。ちょっとエプロンシアターのおまけもありました。

フードバンクの取り組みでは、皆さんからお預かりしたお米やその他の食品を、お配りすると、こちらが恐縮するくらい感謝されます。有難いことです。

今後の予定 8/25(日) 9/29(日)  
いずれも午前10時~12時 昼食100円

理事長 森 正明

〒309-0211

富土見町富土見1-650-1

TEL 0266-61-2335

FAX 0266-61-2336

